



わくわく実験教室（本校にて小学生体験授業）

7月24日（金）に本校の科学部と生活創造部が、近隣の小学生を本校に招いて科学実験をする「わくわく実験教室」を行いました。科学部は「万華鏡で世界を回してみよう！」、生活創造部が「カラフルやきそばをつくろう！」というテーマでした。科学部では人エイクラをつかって小さな容器に入れ、それを万華鏡の先に取り付けてオリジナルの万華鏡をつくりました。さらに重曹とクエン酸でバスボム（入浴剤）も作るという盛りだくさんの内容でした。生活創造部では、ムラサキキャベツを使って、色が変わる焼きそばを作りました。「料理は科学」を合言葉に楽しく調理、実験をしていました。



あきた総文 2026(第 50 回全国高校総文)に出場！！ 科学部

7月29日（水）～31日（金）に秋田県の生涯学習センター等で開催された、第50回全国高等学校総合文化祭あきた総文2026自然科学部門において、本校の科学部地学系研究部（マグマ班）、物理系研究部（磁性流体班）、生物系研究部（二ハイチュウ班）が発表を行いました。その中で研究発表地学分野で発表した地学系研究部が全国2位となる文化庁長官賞（優秀賞）を受賞しました！主に科学部の3年次生徒が発表を行い、これまでの研究成果の集大成として発表しました。磁性流体班と二ハイチュウ班は残念ながら入賞しませんでした。全国の舞台で自信をもって堂々と発表できました。

発表以外にも、天災火山学者の林 信太郎氏（秋田大学名誉教授）による基調講演「キッチンで作る噴火現象 ―そして科学の伝え方―」や巡検研修、生徒交流会などのプログラムもあり、秋田県の実験や文化などを全国の高校生で体感することができました。

